

連絡先:自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室  
 TEL:03-5253-8111 内線 42353  
 アドレス:http://www.mlit.go.jp

## 改善対策届出一覧表

改善対策届出日：平成22年9月30日

改善対策届出番号	400	改善対策開始日	平成22年10月1日	
届出者の氏名又は名称	Thai Honda Mfg. Co., Ltd. 代表取締役 江口 俊一	製作国：タイ王国 製作者名：Thai Honda Mfg Co., Ltd. 問い合わせ先：本田技研工業株式会社 お客様相談センター TEL 0120-086819		
不具合の部位（部品名）	燃料装置（燃料ポンプ）			
不具合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	バッテリー収納箱の水抜き穴の位置が不適切なため、収納箱に浸入した雨水等が、バッテリー製造時にバッテリーの排気口に付着した酸性分を洗い流し、水抜き穴から燃料ポンプの吐出配管に滴下し配管に亀裂を生じるものがある。そのため、そのまま使用を続けると亀裂部から燃料が漏れるおそれがある。			
改善対策の内容	全車両、排水管を追加した対策品のバッテリー収納箱と交換するとともに、燃料ポンプ吐出配管の酸性分の有無を点検し、成分が有るものは燃料ポンプ一式を新品と交換する。また、成分がないものは燃料ポンプ吐出配管を点検し、配管に亀裂があるものは燃料ポンプ一式を新品と交換する。			
不具合件数	3件	事故の有無	なし	
発見の動機	市場からの情報による。			
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用者：ダイレクトメールで通知する。</li> <li>・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。</li> <li>・改善実施済車には、その旨を点検整備記録簿に記載する。</li> </ul>			

車名	型式	通称名	改善対策対象車の車台番号の範囲及び製作期間	改善対策対象車の台数	備考
ホンダ	EBJ-JF28	PCX	JF28-1000004～JF28-1007456 平成22年2月25日～平成22年7月31日	7,453	
	(計1型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成22年2月25日～平成22年7月31日	(計7,453台)	

### 【注意事項】

改善対策対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。